

なろっこだより

第5号 2024年6月5日(水)

【学校教育目標】

全力・協同・自立・自主

南国市立奈路小学校

TEL 088-862-0161

フリートーク集会 第1回開催(R6.5.30)

今年も全校児童によるフリートーク集会が始まりました。この集会は、「学習リーダーを中心に、話し合う力や自分の考えを伝える力、相手の話を聴いて互いを理解し認め合う力を育成する。」「全校児童での話し合いの交流を通して『話す聞く力』を育てる。」を目標に次の力がつくことをねらい行っています。

第1回目のテーマは、情報提供型で、「学校の中で1番好きな場所は？」でした。

「教室（落ち着く、友だちがいる など）」「図書室（本を読むのが好きで）」「体育館（一輪車・ドッチビーができる）」

「校庭（自然がいっぱい、サッカー・ブランコができる など）」といろいろと好きな場所が発表されました。みんなそれぞれに素敵な場所があって良いですね。また、司会の5・6年生ありがとうございました。素敵な運営でした。次も楽しみです。

友達の感想紹介、「きのう、フリートークしゅう会がありました。テーマはなろ小学校で一ばんすきなばしょはどこというテーマでした。いろんないけんがでて、ぼくも言えたのでうれしかったです。いろんないけんがあって、一ばん多いのは、きょうしつでした。つぎのフリートークしゅう会のテーマが気になります。(2年 小尻翔太さん)」

第2回目は、6月6日を予定しています。

【つけたい力】

○大勢の前で話す力の育成をめざす。

○異学年の友達の話し方・聴き方を学び合う。

○話し方のよい例を示し、授業で使える話し方の技術を身に付ける。

(ナンバリング・結論+理由・理由の述べ方(比喻など)・～さんと同じで、似ていて等)

○授業でもフリートーク型の学習ができるように生かす。

○他の人の考えに共感したり、異なる考えを受け入れたりしながら、自身の考えを深めていく。



5・6年生 田植え(R6.5.31)

小雨の中でしたが、田植えを行いました。西内美佐さんから、植え方、品種、稲の育ち方(分けつ)などいろいろのウンチクをお聞きしながらの楽しい田植えでした。みんな、積極的に田植えを行い、機械植えでできた隙間へ丁寧に捕植していました。すごい働き者でしたね。

これからの稲の成長が楽しみです。



1・2年生 芋のつる植え(R6.5.31)

5月22日に畝づくりをして準備した畑にサツマイモのつるを植えました。1・2年生で協力しみんなで丁寧に植え付けました。どんなおいもができるかたのしみですね。落ち葉で焼き芋したいね。



4年生(3人組) 1年生に読み聞かせ(R6.6.4)

朝の時間に4年生3人(楓さん太晴さん新さん)が代表で、1年生の教室で読み聞かせをしました。

とても落ち着いた語りで、3人がリレーして聞かせていました。1年生も集中して楽しく聞くことができていました。上級生による読み聞かせ素敵ですね。※3・4年生全員が、1・2・5・6年生に読み聞かせに行きます。



児童会でスクールバスの乗り方について話し合い(R6.6.3)

スクールバスでの過ごし方が話題に上ることが時々ありました。そこで、スクールバスをより良く利用(みんなが快適に使う)するためにルールを改めて児童会で考えてもらいました。

スクールバスでは、「しずかにする。」「話すときは、小声で話す。」「外を見たり、寝たりする。」そして、読書については、先生たちで少し考えてみることにしました。

児童会で決めること以外に、「自分の座席でシートベルトを着けて座る。」「荷物を整頓しておく。(通路などに置かない。))」「ものをカバンから出さない。」「騒がない。」は、公共の場所や車のルールとして守らなければならないことと確認しました。

話し合いで、気になったことは、騒いでいる人への注意についてでした。「3回注意したら、運転手さんに言う」といった意見がありましたが、渡部先生から「騒がしくなっている人に、教えてあげるですね。」私(校長)から『周りから言われたら、自分を振り返って止める。』がみんなの気持ちで大切ですね。」とのお話をしました。ルールはみんなが気持ちよく過ごすためのもので、みんなで守るから決めることに意味があると知ってほしいですね。

裏面に、児童会に向けて各学級で出た意見や、児童会の時の板書を掲載しています。参考にご覧ください。

5・6年生 新聞感想文の書き方を学習(R6.6.3)

高知新聞販売所の大崎健さん(高岡西)、佐竹礼有さん(高須)、北村陽政さん(南国北村)に新聞感想文の書き方を習いました。新聞・記事の構成で「見出しのそばにリード文があり、記事の内容がわかりやすいよ。など」を教えてもらいました。そして感想文も「書き出し」「第一印象」「記事から心に響いたこと」「自分の考えの変化」「おわりに」など、自分自身の経験や考えの変化、これからの決意など文の構成の仕方のヒントをもらいました。これらのことは、感想文だけでなくいろいろなところで役立ちそうです。みんなの新聞感想文の完成が楽しみになりました。販売所の皆さんありがとうございました。



【児童会で出た子ども達の意見】 ※ 参考にご覧ください。

【今の様子】

1 学級

- ・おしゃべり（大きな声で話の内容が終わるまでしゃべっている人がいる。）
- ・こうたろうくんが「静かにして」と言ってもしゃべっていた。

2 学級

- ・おしゃべりしている人がいる。注意をしても聞いてくれない。

3 学級

- ・バスの中でケンカ・うるさい（3～4 の声）
- ・「やめて」「しずかにして」と言ってもしずかにならない。

4 学級

- ・帰りがうるさい。
- ・マスクせずにバスに乗っている人がいる。
- ・シートベルトをバスが止まる前に外している人がいる。
- ・運転手さんにあいさつしていない。

【どのような乗り方を目指したいか】

1 学級

- ・おしゃべりはしない方がいい。
- ・運転手さんが困らない乗り方をする。

2 学級

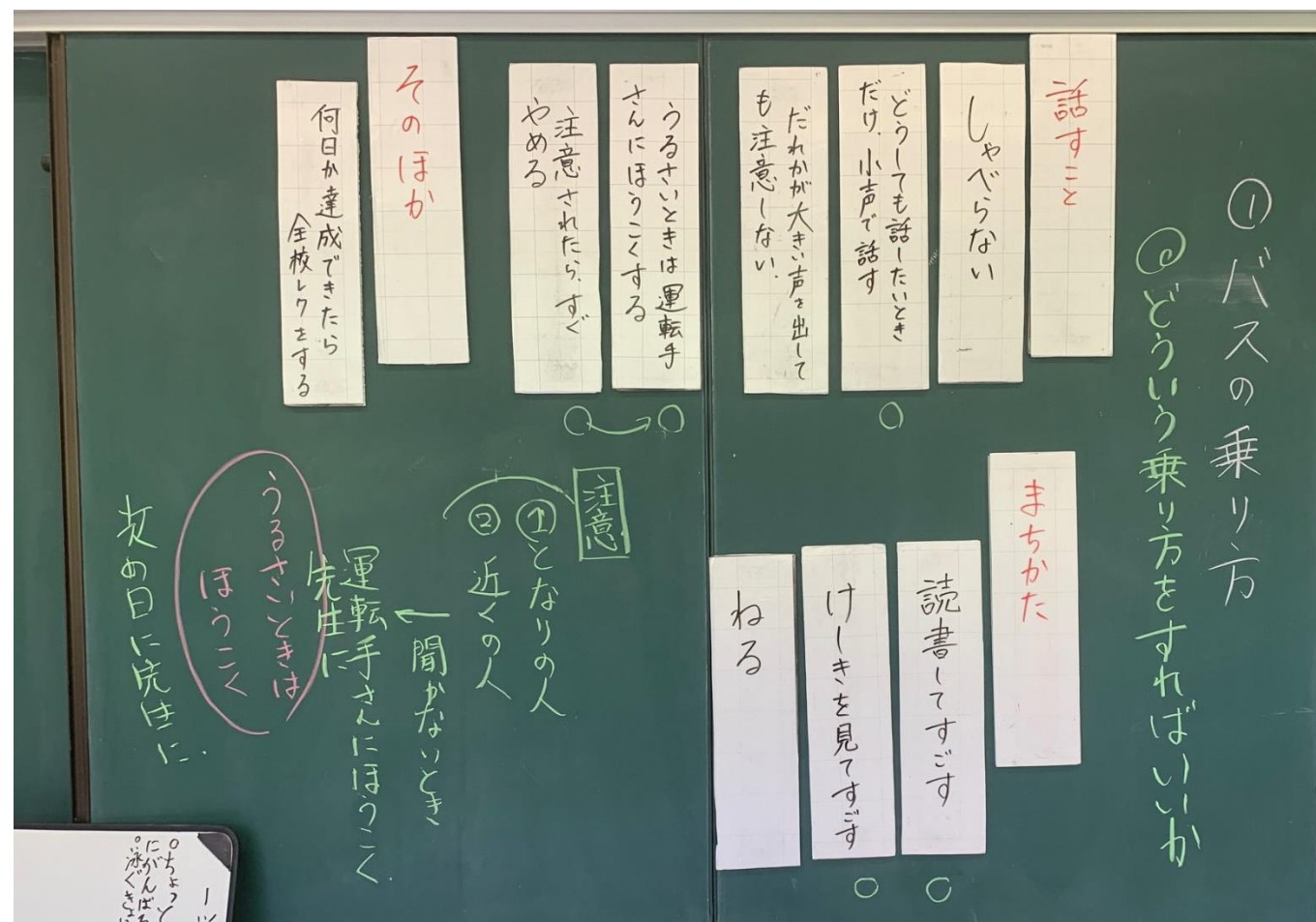
- ・一人ひとりがしずかにするように気をつける。

3 学級

- ・しずかにおちつく。
- ・トラブルをなくす。
- ・読書できるようにしたい。

4 学級

- ・きんきゅうの時にがい話さない。
- ・ねれる人はねる。
- ・ねれない人はしずかに本を読むか外のけしきを見る。



6月8日（土）の参観日 防災体験について

ねらい

- ① 子どもと保護者が、一緒に、普段体験しない防災技術に触れて、防災意識を高める機会とする。
- ② 子どもと保護者が共同作業を通して、お互いに新たな側面を見つける機会とするとともに楽しい時間を共有する。

活動内容

- ① メタルマッチによる火おこし体験
- ② 薪を組んでの火おこし競争（限られた条件で、高く燃える炎を作ろう。）

指導 瀬沼 健

準備物 学校で構えます。木綿の軍手があればお持ちください。

服装 火をあつかうので、化繊の服は、火の粉が当たると穴が開くのでご注意ください。

※ 20cm 四方に収まる小さな炎ですので、火の粉はあまり飛びませんが心配な方は、綿等の素材で汚れても洋服でおいでください。

参考「薪を組んでの火おこし競争（限られた条件で、高く燃える炎を作ろう。）」について

◎ 薪の組み方は、事前レクチャーは無し。作戦を考えてきてください。

○ 太めの薪2本、薪10本、細めの薪2本、新聞紙1枚（新聞紙1ページの1/4）

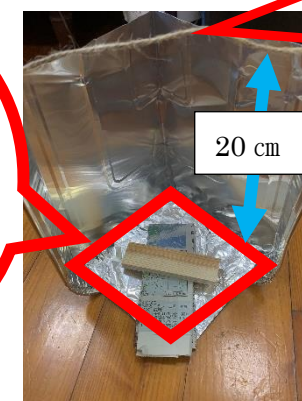
○ 条件、新聞紙は、薪の下において、マッチ2本で火をつける。（薪の上に置かないこと）

薪を組んでの火おこし競争 材料一式

薪の長さ 9.5cm アルミの高さ約 20cm



この◇の中に薪を組む。
15 cm四方



麻ひもを焼き切る

メタルマッチ

